

第428回(平成22年8月)臨時会

8月9日開会、会期1日で町長提出の平成22年度一般会計補正予算案1件、工事請負変更契約1件を可決し閉会した。

平成22年度補正予算 (賛成・全員)

(単位：千円)

会 計	補 正 額	補 正 後 の 額
一般会計(第2回)	150万	45億2,175万

主な歳出

◇総務費
バイオマスタウン構想策定業務委託料150万円を計上。

第429回(平成22年9月)定例会

9月8日開会、9月15日までの8日間の会期で、町長提出の平成22年度補正予算案、条例改正案など7件を可決、固定資産評価審査委員会委員の選任について同意、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成22年度補正予算 (賛成・全員)

(単位：千円)

会 計	補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計(第3回)	1億1,813万4	46億3,988万4
国民健康保険特別会計(第2回)	188万4	8億 617万1
老人保健特別会計(第1回)	86万8	117万7
介護保険特別会計(第2回)	70万	7億3,364万9
簡易水道事業特別会計(第2回)	310万	1億1,168万

主な歳出(一般会計)

- ◇総務費
光学文字読取装置導入委託料661万5千円、地元集会所修繕費補助金10万4千円等を計上。
- ◇民生費
老人保健特別会計繰出金86万8千円等を計上。
- ◇衛生費
生活用水施設整備事業費補助金80万円、簡易水道事業特別会計繰出金310万円等を計上。
- ◇農林水産業費
農業用施設補修費補助金87万5千円、地域林業総合支援事業費補助金316万円及び高性能林業機械等整備事業費補助金等3,116万5千円等を計上。
- ◇商工費
体験交流モニターツアー実施事業助成金114万8千円等を計上。
- ◇土木費
町道維持修繕工事費1,000万円等を計上。
- ◇消防費
退職団員報償費141万1千円、屋外離着陸場整備工事費130万円及び防火水槽改修工事費190万円を計上。

◇教育費

民俗芸能協議会補助金20万円等を計上。

◇災害復旧費

農林水産施設災害復旧費4,384万5千円及び公共土木施設災害復旧費64万6千円を計上。

◇諸支出金

財政調整基金積立金945万9千円を計上。

歳出(国民健康保険特別会計第2回)

◇一般管理費

退職者医療交付金返還金188万4千円を計上。

歳出(老人保健特別会計第1回)

◇一般管理費

医療費交付金返還金86万8千円を計上。

歳出(介護保険特別会計第2回)

◇保険給付費

高額医療合算介護サービス等費70万円を計上。

歳出(簡易水道事業特別会計第2回)

◇水道管理費

修繕料300万円を計上。

主な質疑

○第428回(平成22年8月)臨時会

○平成22年度大豊町一般会計補正予算(第2回)決定

小笠原春行議員

木質ペレットは、クリーンエネルギーとしてマスコミでよく取り上げられており、木材価格が低迷している今日、中山間地域では大いに期待をするものであるが具体的にどう進めるのか。

岩崎町長

バイオマスを活用し、本町としてどのように取り組んでいけるのか、あるいは取り組んでいったらよいか、総合的なバイオマスタウン構想を策定する。

○21第93号大豊町中学校校舎屋内運動場耐震補強工事請負契約変更

小笠原春行議員

4252万1850円という増額の理由は。

吉松教育長

国から耐震補強工事と同一棟で実施される外

部・内部の改修や模様替え工事は、補助対象となるという通達に基づき、主に老朽化した電気施設、エアコン設置、体育館の水銀灯をLED照明への変更により増額するものである。

藤丸高德議員

体育館以外の照明もLED照明に替えるのか。

吉松教育長
予算的な理由から今回の耐震補強工事では替えない。

○第429回(平成22年9月)定例会

○平成22年度大豊町一般会計補正予算(第3回)決定

上池如夫議員

光学文字読取装置導入委託後の収納事務の内容はどうか変わるのか。

小林会計管理者

現在、納入通知書による町民税、国保税や水道使用料などの公金の収納事務は手入力で行っているが、これを平成23年度から電算化にするものである。電算化することによって収納事務が迅速かつ確実に実行されることとなる。

藤丸高德議員

生活用水施設整備事業

費補助金80万円の内容は。

宮内産業建設課長

立川三谷集落で9戸により共同の給水施設を管理しているが、大雨により取水施設が破損したため、この施設を修繕するため補助金を交付する。

岡本 淳議員

地方の元気再生事業調査委託料1169万円は、国からの補助金を受けて商品開発などを行うため予算計上されていたが、これが減額となっている理由は。

宮内産業建設課長

国の事業制度が変わり事業主体が高知大学となったため減額するものである。当然本町や碁石茶協同組合が連携していることとなる。

上池如夫議員

森林施業団地化整備事業委託料238万5千円の内容は。

宮内産業建設課長
国の緊急雇用対策の一環として、高知県ふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、大豊町森林組合が1人雇用して森林の施業団地化を推進し、間伐や作業道の整備を図るための委託料である。

前田邦明議員

高性能林業機械等整備事業費補助金3116万5千円の内容は。

宮内産業建設課長

事業主体はとされいほくと立川共同事業体が、林業用機械であるプロセッサとラジキヤリ等を新規に導入するため補助金を交付する。

藤丸高德議員

体験交流モニターツアー実施事業助成金114万8千円の内容は。

佐々木総務課長

交流の活発化による地域再生に取り組んでいるあけぼの会等に10から11月にかけて体験モニター



耐震補強工事の済んだ大豊町中学校